

大五建設社内報

令和3年6月11日発行

～第85号～

編集：イメージアップ委員会

<各種総会>

5月24日に株主総会と持株会総会、
6月7日に協友会総会を行いました。
各議案ともスムーズに可決承認され、
滞りなく終了しました。
気持ちを新たに新しい期をスタートさせましょう。



株主総会

<浅川結さんご紹介>

6月7日にリフォーム部に入社しました浅川結さんをご紹介します。

出身校：富岡高校

部 活：野球部マネージャー

野球が好きで、中学生の頃からマネージャーになることに憧れていました。

趣 味：高校野球とプロ野球観戦

実際に球場で観戦することもありました。

休日は何をしていますか？：高崎までドライブしたり、
コロナ前は好きなアイドルのライブに行くこともありました。

意気込みをお願いします：初めての社会人でわからないことだらけですが、早く仕事に慣れるように一所懸命に頑張ります。



<間仕切ドア>

リモートなどの会議用に事務所の一角に間仕切用のパーティションドアを設置しました。

リモート会議中では、外部の音や接触を避けて集中できる環境が必要です。

会議室や応接室の他に会議ができる場所ができ、便利になりました。

(宮本)



<机の掃除>

2階の会議机の平面と周りのゴムの汚れが気になり、水拭きしましたが落ちませんでした。参与にアドバイスを頂き、中性洗剤を付けた雑巾で磨いたところ、たちまち綺麗になりました。ちょっとした創意と工夫で綺麗に清掃できるので、ただ何となく掃除するのではなく、どのような方法で綺麗にするのがベストなのか考えて行う必要があると思いました。

(宮本)



<資格試験に挑戦>

今回は福祉住環境コーディネーターを受験する越田主任に話を伺いました。福祉住環境コーディネーターとは、高齢者あるいは障害者の住む家や日々使う道具などを、より使いやすく、そしてより生活しやすい環境に整えるためのアドバイスを行える資格です。越田主任が受験しようと思った理由は、高齢者が増えていく中、住宅をどのように改修すれば、高齢者や障害者が過ごしやすくなるかを学ぶためです。また、介護保険を適用する際に、通常は担当のケアマネージャーさんに理由書を書いてもらいますが、資格があれば理由書を自分で書けます。そのため、スムーズに仕事を進めることが出来ると思ったからです。必ず合格できるよう頑張ります。試験は、まだ時間があるので頑張ってお合格して欲しいです。ちなみに田貝係長と安藤金光さんも受験予定です。

(佐藤)

<グルメレポート>

急行食堂

住所 群馬県富岡市富岡1431

営業時間 11:00~18:00頃

TEL 0274-62-0569

定休日 土曜日

今回は富岡にあります急行食堂さんに行きました。昭和23年創業の老舗で食材は国産の物にこだわっていて、メニューも豊富です。オムライスやチャーハン、下仁田ポークを使ったソースかつ丼など、おすすめメニューがたくさんあり、今回はラーメンとミニかつ丼セットを注文しました。昔ながらの中華そばのコクのある美味しさとオリジナルの和用温ソースを使ったかつ丼が絶品です。次回はぜひオムライスとチャーハンも食べてみたいです。

(都丸)



<基礎補修工事>

地震により住宅基礎にクラックが発生してしまいました。地震保険に加入していたことから保険会社に保険金請求をいたしました。保険会社の担当者が親切な人で補修方法など丁寧にアドバイスをしていただきました。左官屋さんクラック補修をしていただき、モルタルによる刷毛仕上げで前よりきれいに仕上がりました。(松原)



<ヘルメット交換>

今回、会社から協会会業者さんにヘルメットを配布しています。ヘルメットは使用開始後3年、装着体は1年が交換の目安といわれています。安全を守る大事なものです。もし亀裂等が入っていたら、すぐに交換しましょう。(佐藤)



<冷感マスク>

安全衛生協会会員の方に冷感不織布マスクを配布しています。熱の移動を利用した接触冷感素材でひんやり度を感じるものです。暑い夏でもお客様宅に伺う際は、マスクの着用は必要になります。冷感マスクで少しでも暑さを和らげられたら幸いです。(松原)

